

【活動例と指導案の見方について】

活動例○〔カリキュラムの柱 カテゴリー〕○歳児○学期

『活動名』

育てたい力 ・この活動を含む、同じ時期のカリキュラムの活動例を通して育てたい力を記した。	経験させたい内容 ・この活動で経験させたいことを記した。
--	--

○歳児○月 事例
〔クラスの実態〕

〔活動の流れ〕
単発の活動の場合は、活動の展開。長期にわたる活動の場合は、今までの活動の流れが分かるように記した。

〔指導や環境の工夫〕
エピソードの内容に沿って記した。

〔エピソード〕「エピソードの内容が分かるようなタイトル」

【記録前の様子】

『エピソード』
活動を通して幼児がどう変化したかが分かるように記した。

【その後】
この経験によって、その後の活動がどう変化したか、また該当児がどう変化したかが分かるように記した。

予想される活動例
効果的に「経験させたい内容」が経験でき、「育てたい力」を身に付けるのに適していると思われる活動例

〔小学校への学び〕
次の学年への学びを記した。

〔幼稚園・保育所〕

- ・同じ活動名でも、カリキュラムの柱やカテゴリが違っている場合は、育てたい力や経験させたい内容が異なっています。また、同じ活動名でカリキュラムやカテゴリが同じでも、経験する時期によって、育てたい力や経験させたい内容が異なっています。
- ・育てたい力や経験させたい内容は、その代表的なものを記載しています。
- ・エピソードは、活動の中で、保育者が経験させたいと思っている姿が顕著な部分を中心に記載しています。また、クラスの実態・活動の流れ・記録前の様子・その後を記載することで、より具体的な事例の読み取りができるようにしました。

〔小学校〕

- ・主として2週間のスタートカリキュラムの指導案については、時間の右横にコマ数を示しています。また、1時間の活動を、15分を1単位(3コマ)として学習活動を組み立てています。
- ・幼稚園や保育所で使用した用具、学習で使用するワークシートや活動の様子など、小学校教員だけでなく、幼稚園教員や保育者にも分かりやすいように示しました。
- ・教科名の次の番号は、カリキュラムの番号、週ごとの学習指導計画、指導案の番号が同じになるようにしています。

<みんなとなかよし(生活9・国語・音楽1・**図工1**)>
<気持ちのよいあいさつ(道徳1)>

科	単元名	指導時数
単元のねらい		
幼稚園・保育所で経験してきたこと ・取り上げる活動に関連した幼稚園、保育所での活動経験を示した。	接続を踏まえた指導の工夫 ・幼稚園、保育所での経験を生かした指導のポイントを示した。	
学習活動例		
時間	学 習 活 動	○配慮点 ☆他教科との関連 ★幼稚園教育との関連
組15分を 立てて 1単位として 活動を 示した	・活動の具体的な内容や教師の働きかけを示した。	教科等活動番号【実施日】 ・指導上の配慮点や幼児教育との関連を踏まえた具体的な手立てを示した。 ・横断的な指導を行うために、他教科との関連を示した。